

 Roland

# DG Value News

第39期のご報告

2019年1月1日～2019年12月31日



ローランド ディー.ジー.株式会社

証券コード 6789

**VersaUV**  
**LEC2-300**

## 株主の皆さまへ



代表取締役社長

田部 耕平



取締役会長

藤岡 秀則

当社グループでは、2020年度を最終年度とした中期経営計画を新たな成長ステージに向けた転換期と位置づけ、事業ポートフォリオの転換と事業運営力の強化に取り組んでおります。当期は、デンタル事業が引き続き成長しましたが、プリンターの競争環境は依然として厳しく、減収減益の決算となり、中期経営計画で設定した重点テーマである「成長分野の拡大」、「サイン市場向けプリンター売上の下げ止め」、「収益性の改善」においては未だ課題が残っております。一方で、事業部制を通じた運営や技術開発力の強化に継続的に取り組み、当期にはプリンターを中心に多数の新製品を発売するな

ど、一定の成果が上がり、新たな成長ステージに向かう事業基盤を整えることができたと考えております。この事業基盤をベースに、今後大きな飛躍を遂げるべく、2020年3月19日の第39期定時株主総会およびその後の取締役会を経て、藤岡秀則を取締役会長、田部耕平を代表取締役社長とする新しい経営体制を発足しました。2021年度開始予定の次期中期経営計画も新たな経営メンバーが中心となって策定し、転換期から成長へと歩みを強めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 企業理念

## ミッション

デジタル技術の活用で、  
より豊かな社会を実現する

## スローガン

創造の喜びを世界にひろめよう  
BIGGESTよりBESTになろう  
共感を呼ぶ企業にしよう

## Q 今回の経営体制の大きな変更について、目的を教えてください。

第39期定時株主総会では取締役9名を選任いただきました。うち1名が新任取締役、3名が新任社外取締役です。比較的若く、さまざまな経験や知見があり、経営の「若さ」と「多様性」が向上しました。加えて、新任社外取締役のうち1名が当社筆頭株主タイヨウ・パシフィック・パートナーズのCEOであり、株主・投資家視点を経営に取り入れることができると考えています。一方で、ガバナンスの向上も目的の一つです。社外取締役を増強し、取締役会の監督機能や透明性の強化を図ります。また、外国人取締役、女性取締役を迎え入れることで多様性も増し、社会の変化に応じた柔軟な経営を行う体制が整いました。新たな体制の下、よりスピード感のある経営を実行し、一層の飛躍と企業価値向上を目指してまいります。

## Q これまで取り組んできた仕事について教えてください。

2000年に入社し、海外営業部門にて約10年間、中東アフリカ地域、欧州の販路開拓と代理店マネジメントを担当しました。2009年には当社の切削加工機を歯の詰め物や被せ物などの加工に活用できる可能性が見つかったことから、歯科技工に関する調査を開始。その後、現在のDGSHAPE事業に繋がるデンタル事業の立ち上げに携わり、2017年に子会社DGSHAPE株式会社の代表取締役を経験しました。2018年より当社取締役としてDP事業部を担当しています。

## Q 社長交代を告げられた時はどんな気持ちでしたか？

最初は驚きましたし、戸惑いもありました。ただ、藤岡からは転換期から飛躍に繋げるためにも社長を交代し、

次期中期経営計画では、積極的な成長戦略を立案・実行してもらいたいという言葉が掛けられました。若輩者ではありますが、期待に応えていきたいという思いに変わりました。

## Q 今後の抱負をお願いいたします。

当社は、「世界初」「業界初」の製品やソリューションを提案することで、成長を続けてまいりました。お客様に寄り添い、当社の強みを活かせる市場を見極め、ニッチな市場へチャレンジすることこそが当社のDNAです。引き続き、メーカーやハードウェアなどの枠にとらわれることなく顧客価値を追求し、持続的な成長を図ってまいります。



Profile 代表取締役社長 たなべ こうへい  
**田部 耕平**

2000年4月当社入社。2012年11月メディカルビジネスユニット部長、2014年1月当社事業開発本部副本部長、2015年4月当社執行役員兼当社Easy Shape事業開発本部副本部長、2017年4月DGSHAPE株式会社代表取締役社長、DGSHAPE株式会社DGSHAPE市場開発部長、2018年3月当社取締役就任。

## 新任役員のご紹介

2020年3月19日に開催した第39期定時株主総会にて、現取締役5名、新任取締役4名、現監査役1名、新任監査役1名が承認可決されました。

新任取締役、新任監査役のご紹介をいたします。

- Q1 ご自身の強みや専門性は？
- Q2 ローランド ディー.ジー.の魅力、印象
- Q3 役員(取締役、監査役)として果たしたい役割(今後の抱負)
- Q4 株主の皆さまへのメッセージ



### 取締役

#### エリー・キースメーカーズ

##### 重要な兼職の状況

該当なし

- A1 私の強みは、人々を大切に、常に聞き役に徹することです。お客様、取引先、従業員とともに継続的な発展をするべく、良好な関係を築き上げることに価値があると考えています。
- A2 企業スローガン「創造の喜びを世界にひろめよう」「BIGGESTよりBESTになろう」「共感を呼ぶ企業にしよう」は私自身の信念でもあります。デジタルソリューション開発により、社会の創造性および効率化の促進を目指す企業の一員であることを誇りに思います。
- A3 私の役割は、当社グループの持続的な成長を促すための道筋を作ることだと認識しています。顧客満足度を高め、ロイヤルカスタマーを獲得することが、ひいては中長期的な成長に繋がると考えています。その実現に向け、組織間の壁を越えたチームワークにより、お客様のニーズを満たすもしくは超える革新的なソリューションを提供し続けてまいります。
- A4 この度、当社グループの経営に携わらせていただくことになり、大変光栄に思います。グローバルに活躍する従業員、取引先と進化し続けることで、顧客満足の向上に努めてまいります。加えて、企業価値の最大化を図ることにより、株主の皆さまの期待に応えてまいります。



### 社外取締役

#### ほそくぼ おさむ 細窪 政

##### 重要な兼職の状況

グレートアジアキャピタル&コンサルティン  
グ(同)代表社員、(株)識学社外取締役、(株)  
サイサン社外取締役、(株)Kips取締役、(株)  
エム・ティー・スリー社外監査役、(株)ワコ  
ム社外取締役(監査等委員)

- A1 「経営者の良き相談相手となり、共に課題を克服する」というのが私の信条、かつ強みだと考えています。専門性としては、ベンチャーキャピタル※業界で習得したリスクテイクや経営支援の勘所、東南アジアや中国での現地勤務で培った異文化ビジネス対応力、上場企業の社長や社外取締役などを通じた豊富なマネジメント経験、経営危機に遭遇した会社を再建する過程で得たストレス耐性などが挙げられます。
- A2 自社ブランドでグローバルに通用する、日本に残された数少ない優良企業のひとつだと考えています。将来に向けてブランド価値をさらに向上できるよう、是非とも応援したい魅力とポテンシャルを持った会社です。
- A3 執行担当取締役に對して企業価値向上に繋がる提案を積極的に行っていきたいと思えます。私はベンチャーキャピタル業界に長かったため、特にオープンイノベーションを通じた企業価値向上に関心があります。
- A4 企業価値の向上は、株主の皆さまをはじめ、全てのステークホルダーに共通の利益をもたらすものと考えます。独立社外取締役という立場ではありますが、企業価値向上に向けて最大限の努力をさせていただきます。何とぞよろしく申し上げます。

※ベンチャーキャピタル：未上場企業へ出資する投資会社



### 社外取締役

おかだ なおこ  
**岡田 直子**

#### 重要な兼職の状況

(株)ネットワークコミュニケーションズ代表取締役、エヴリー (同)エグゼクティブ事業部プロデューサー

- A1** PR分野が専門領域です。常にOpen Minded (柔軟でオープンな心持ち)でいることを心がけ、目的思考で解決策を探ることが強みです。外からの視点を持ちながら共生しつつ、フルコミットして有形無形の資産を価値に変えることを大事にします。
- A2** 最大の魅力は「人」です。素晴らしい企業は「人」が生み出します。工場見学した際に、技術や工場の仕組みについて熱意ある説明を受けたことが大変印象に残っています。「創造」「BEST」「共感」のキーワードが現場に浸透しており、皆さまが誇りを持って働いていることに感銘を受けました。日本発でグローバルに活躍する稀有な存在の企業です。
- A3** PRの立場から企業価値向上の最大化を図りたいと思います。また、企業内のカルチャーづくりや社会課題解決の取り組みにも貢献できればと考えております。
- A4** この度は社外取締役という大変責任のあるポジションを拝命し、改めて身の引き締まる思いです。「企業価値の最大化」にフォーカスし、株主の皆さまをはじめ、社員、ご家族、取引先、全てのステークホルダーの皆さまに愛される企業になることを目指して、社外取締役としての責務を全うする所存です。



### 社外取締役

**ブライアン・K・ヘイウッド**

#### 重要な兼職の状況

Taiyo Pacific Partners L.P. Managing Partner兼CEO、ローランド(株)社外取締役

- A1** 人と違う角度でものを考え、皆のベスト・アイデアを引き出すことを得意としています。その強みを活かし、経営が最善の決定を下す支援をしたいと考えています。
- A2** 顧客の創造力向上を支援する技術力と長年にわたるイノベーションの歴史、そして無限の成長が期待できる点です。
- A3** まず株主の代弁者となり、株主目線を経営に活かすことが私の責務と考えています。企業価値向上に向けて、経営陣の意思決定を支援してまいります。
- A4** 私はローランド ディー.ジー.の潜在性を解放し、向上していくこと(Unlock, Unleash & Create)にフォーカスしたいと思います。企業は、株主価値の向上を通じて、より革新的で顧客に喜ばれる存在となり、ひいては従業員の処遇を向上することができるものと信じています。ローランド ディー.ジー.が素晴らしい企業になることを支援してまいります所存です。



### 監査役

ながの なおき  
**長野 直樹**

#### 重要な兼職の状況

該当なし

- A1** 本社の財務経理や企画部を担当し、主に財務面から会社の全体像や課題を理解するとともに、株主の皆さまからの期待などに直に接する機会にも恵まれました。また、欧州の現地法人での勤務で営業現場にも触れることが出来たのは、今後、職務を果たす上で大いに役に立つと考えます。
- A2** 変化を恐れず絶えず新たな領域にチャレンジし、また言葉・文化が異なる海外子会社と一体となって成長しようとするバイタリティーは本当に素晴らしいと思います。
- A3** 株主の皆さまからだけでなく、広く社会一般から向けられる企業への期待や要請の水準は年々上がってきています。健全で持続的な成長を確保し、また社会的信頼に応えるために、さらに良質な企業統治体制の構築を目指して尽力したいと思います。
- A4** これまでの知識・経験を活かすとともに、新たに研鑽を重ねて株主の皆さまの負託にしっかりと応えてまいります所存です。

# 決算ハイライト

## ■ 決算ハイライト

当期の経営成績は、為替の円高による大幅なマイナス影響があったこともあり、売上高は減少しました。費用面では、人件費などが減少しましたが、売上高に対する比率は上昇しました。これにより、営業利益、経常利益ともに減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税の減少や、前期にソフトウェア資産の除却等の固定資産除売却損による特別損失を計上したこともあり、減益となりました。

事業活動においては、DP事業では主力市場ながらも競争が激しくなっているサイン(広告・看板製作)市場に向けて、表現力と信頼性をさらに高めた新製品を投入しました。また、地域パートナーとの協業(Co-Creation)により製品ラインナップの強化に取り組みました。

COTO事業では、小売業に向けて店頭でのパーソナライズグッズ製作や加飾サービスの提案活動に注力しました。店舗の店頭やイベント会場で、お客様自身が作成したデザインがカタチになる楽しさや喜びを体験していただく魅力的な購買体験を提供する新しいビジネスを提案しました。

DGSHAPE事業では、デンタル(歯科医療)市場におけるグローバルNo.1メーカーを目指して販売代理店の拡充やCAD/CAMソフトウェアベンダーとの協業によるソリューション提案など、地域展開の加速とシェア拡大に向けた活動に取り組みました。

## ■ 連結業績予想

次期の見通しについては、プリンターと工作機器の販売が当期を上回る見通しであり、売上高は増収となる見通しです。利益面では、販売費及び一般管理費が増加することに加え、為替レートを当期に比べ円高に想定していることもあり減益となる見通しです。

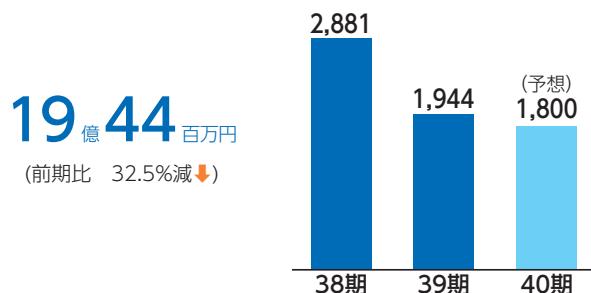
## 売上高

(単位：百万円)



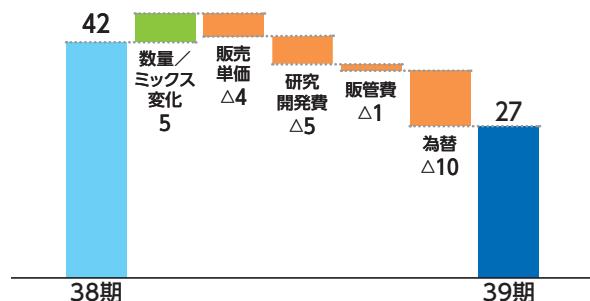
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



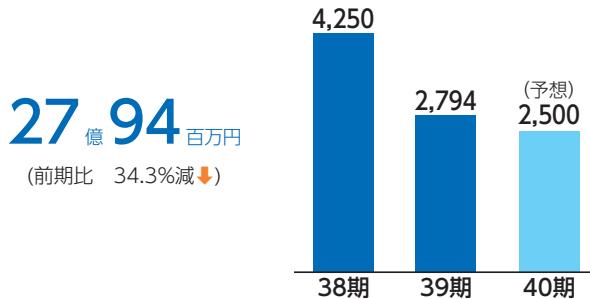
## 営業利益の変動要因(前期比)

(単位：億円)



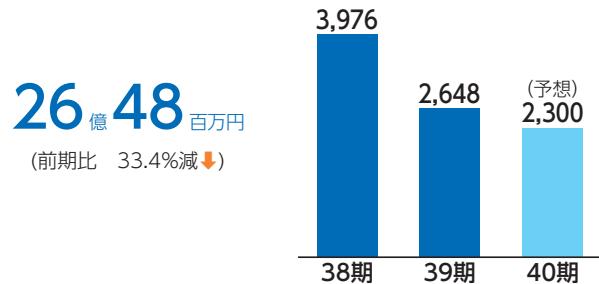
### 営業利益

(単位：百万円)



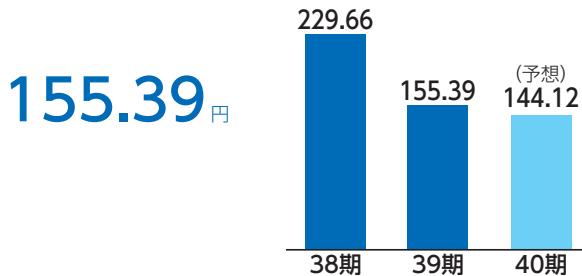
### 経常利益

(単位：百万円)



### 1株当たり当期純利益

(単位：円)



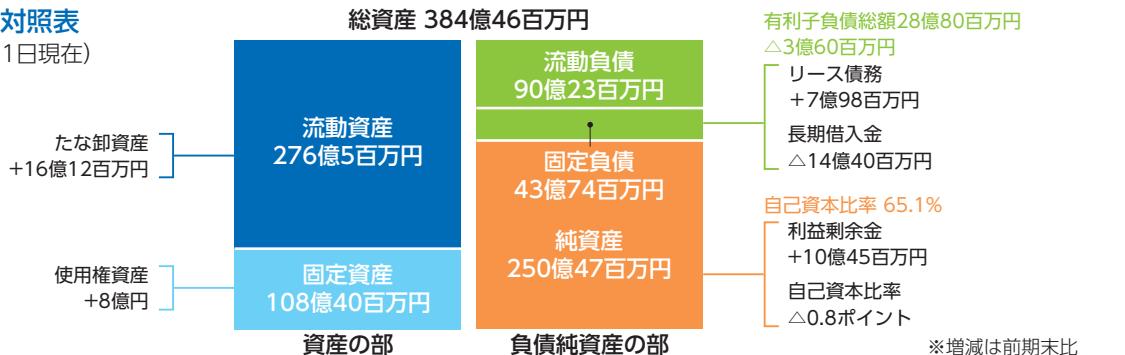
### 第40期通期 連結業績予想

	第40期通期 連結業績予想	前期比
売上高	426億円	4.4%増↑
営業利益	25億円	10.5%減↓
経常利益	23億円	13.2%減↓
親会社株主に帰属する当期純利益	18億円	7.4%減↓
ROE	7.2%	0.7ポイント減↓

想定為替レート：105.00円/米ドル、120.00円/ユーロ

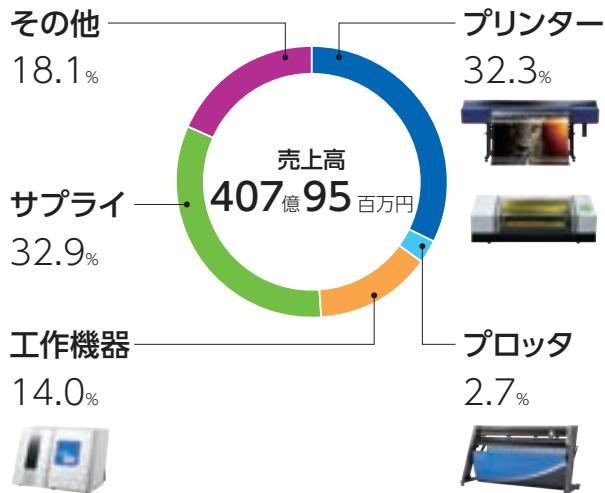
### 要約連結貸借対照表

(2019年12月31日現在)



## 事業の概況(品目別)

## 売上高構成比



プリンターと組み合わせて多様な形状でフルカラーのアクリルスタンドやアクセサリを製作することができる小型レーザー加工機LV-290/180を発売し、顧客のプリントビジネスを広げる新たな用途提案を行いました。



## プロッタ



9月に小型レーザー加工機LV-290/180を発売し、小型UVプリンターとの組み合わせによる新たな用途提案を行いました。



当期は、サイン市場向けの大型カッティングマシンの販売が減少しました。

## プリンター

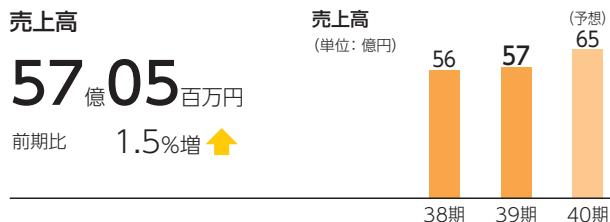


サイン市場では、市場の成熟化や大手メーカーの参入により競争が激化している状況に対応すべく、主力機種であるTrueVIS(トゥルービズ)VG2シリーズおよびSG2シリーズを発売し、ラインナップを一新。11月にはVersaUV(バーサユーブイ) LEC2-300を発売しました。



リテイル市場では、小型UVプリンターVersaUV LEF2-200と生産性を高めたLEF2-300の2機種を発売。加えて小型UV

## 工作機器



デンタル市場では、世界最大のデンタル展示会「IDS2019」をはじめとする主要展示会に出展して最新のソリューションを提案しました。また、CAD/CAMソフトウェアベンダーとの協業にも取り組み、昨年12月には、2010年にデンタル加工機

を発売して以来、世界累計出荷台数が10,000台を突破するなど、販売実績を着実に伸ばしております。

3Dものづくり市場では、製造業での試作用途や教育機関などで3次元切削加工機の導入が進みました。また、新製品では、小型彫刻機DE-3とレーザー箔転写機LD-300の2機種を発売しました。



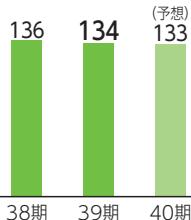
## サプライ

売上高

**134億11** 百万円

前期比 1.8%減 ↓

売上高  
(単位: 億円)



サイン市場向けプリンターのインクの販売は前期を下回りました。

UVプリンターやテキスタイル用プリンターのインクの販売が増加しましたが、為替の円高の影響もあり、サプライの売上高は前期を下回りました。



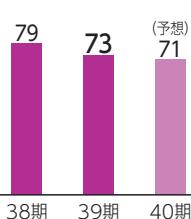
## その他

売上高

**73億96** 百万円

前期比 6.6%減 ↓

売上高  
(単位: 億円)



その他の売上高はサービスパーツなどが減少し、前期を下回りました。

### トピックス

## 米国SGIAの2019年"プロダクト・オブ・ザ・イヤー"を3部門で受賞

大判インクジェットプリンターTrueVIS VG2シリーズ、VG2シリーズ専用インクTR2インク、テキスタイル用インクジェットプリンターTexart RT-640Mが、デジタル印刷の業界団体SGIAから「プロダクト・オブ・ザ・イヤー」を受賞いたしました。TrueVIS VG2シリーズとTR2インクは、その高品質かつ圧倒的な表現力、高い生産性やユーザビリティ、幅広いアプリケーション対応力などが高評価を獲得しました。RT-640Mは、アパレルからインテリアデコレーション、広告・看板、さまざまなグッズまで、幅広いアプリケーション製作に利用できる革新的かつユニークな多機能性がお客様から高く評価されています。



## Pick Awards 2020

TrueVISシリーズが、昨年に引き続き、ビジネスユーザー向けオフィス機器の評価テストを行う世界的独立調査機関キーポイントインテリジェンス社の「Pick Awards」を受賞しました。TrueVISシリーズの滑らかでバランスのとれた階調表現や、ワイドな範囲をカバーする広い色域、正確で安定した色再現性などが高く評価されました。



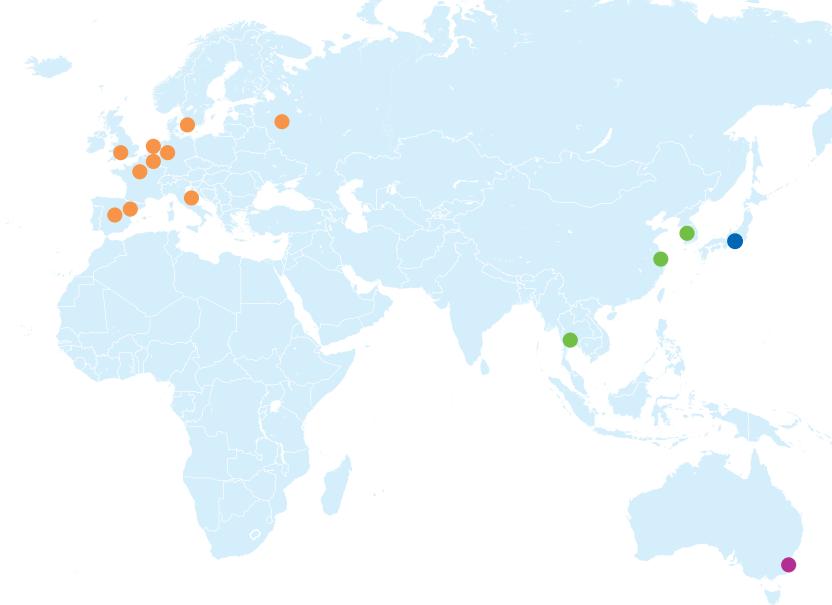
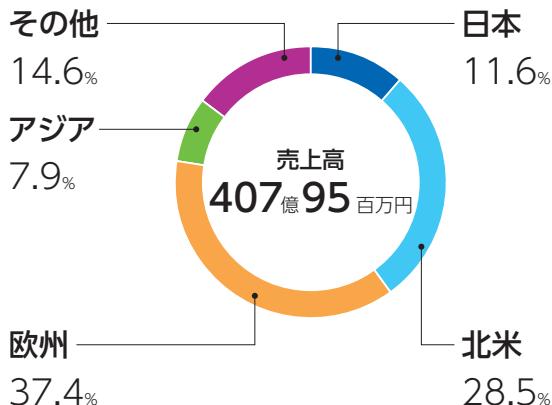
**TrueVIS**  
VG2 Series



## 事業の概況(地域別)

## グローバルネットワークを通じて、200以上の国と地域に製品と

売上高構成比



## 日本



プリンターでは、TrueVIS VG2-540とオリジナルTシャツ製作用途でVersaCAMM VS-300iの販売が増加し、サイン市場向けプリンターの販売が好調に推移。工作機器では、デンタル加工機DWX-52DCiの販売が大きく増加しました。

## 北米



プリンターでは、サイン市場向けプリンターの販売が順調に推移しましたが、サイン市場向けUVプリンターとリテイル市場向けUVプリンターの販売が減少しました。工作機器では、デンタル加工機の主力機種の販売が伸び悩み、加えて前期は新製品効果があったことから、販売は前期を下回りました。

## サービスを提供しています



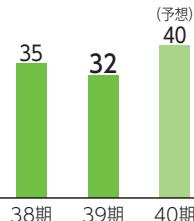
### アジア

売上高

**32億20**百万円

前期比 8.4%減 ↓

売上高  
(単位: 億円)



中国ではサイン市場向けプリンターとデンタル加工機の販売が増加しましたが、サービスパーツの販売が大きく減少しました。韓国とASEAN地域では、サイン市場向けプリンターとデンタル加工機の販売が増加しました。インドではサービスパーツが減少しました。

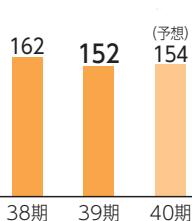
### 欧州

売上高

**152億57**百万円

前期比 5.8%減 ↓

売上高  
(単位: 億円)



工作機器では、DWX-52DCiの販売が先進国を中心に好調に推移したことに加え、東欧やロシアにおける販売網開拓の成果により販売が増加しました。プリンターでは、サイン市場向けプリンターの新製品の販売が順調だったものの、既存機種の販売が減少。サイン市場向けUVプリンターの販売も減少しました。

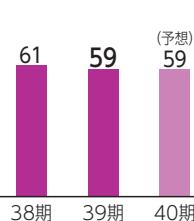
### その他

売上高

**59億44**百万円

前期比 3.4%減 ↓

売上高  
(単位: 億円)



オーストラリアでは、デンタル加工機の販売が減少しましたが、サイン市場向けプリンターの販売が順調に推移しました。ブラジルでは、デンタル加工機の販売が増加。ブラジルを除く南米地域では、低価格モデルを中心にプリンター販売が減少しました。

# TrueVIS SG2 Series

発売日 2019年10月22日

当社史上最高の画質を目指して開発された、広告・看板製作用の大判インクジェットプリンター「TrueVIS(トゥルービズ)シリーズ」の新モデルとして、SG2-640(最大用紙幅1,625mm対応)、SG2-540(同1,371mm対応)、およびSG2-300(同762mm対応)の3機種(以下SG2シリーズ)を発売いたしました。TrueVISシリーズ最上位モデルVG2シリーズの印刷品質、操作性、信頼性を踏襲しながらも、先進国から新興国まで、幅広い地域のお客様に受け入れられるよう、お求めやすい価格と低ランニングコストを実現した4色(CMYK)インク対応モデルです。SG2シリーズは、多彩なアプリケーション展開による事業の多角化や、生産効率向上で高収益化を模索している方、また、新たにサイングラフィックス事業への参入を検討している方まで、さまざまなお客様のニーズや課題にお応えします。



VG2-640



VG2-540



SG2-300

## VersaUV LEF2-300

発売日 2019年9月2日より、各地域で順次販売を開始

UV(紫外線)照射で硬化する特殊なインクを搭載した卓上型のインクジェットプリンター「VersaUV LEF2シリーズ」最新モデル。既存機種のLEF2-200が持つ"驚きの印刷表現を誰もが簡単に実現できる"という最大の特長を踏襲しつつ、LEF2-200と比べ印刷エリアを約1.5倍拡大し、4基のプリントヘッドと2基のUVランプを搭載したことにより、高い生産性を実現しました。大きな材料に印刷したい方から、出力量の多い仕事を効率良く行いたい方まで、幅広いお客様のニーズにお応えします。



## VersaUV LEC2-300

発売日 2019年11月29日

UVインクによるユニークな「特殊印刷」と、印刷した絵柄の「輪郭カット」が一台で行えるオンデマンドプリンターの新モデル。インクの吐出をより繊細かつ最適にコントロールする新開発のプリントヘッドとパワーが大きく向上した新LEDランプを採用しました。これにより、小さな文字や緻密な質感、グラデーションなどを細部まで高精度に再現します。今まで以上に美しく、高濃度な印刷が可能になったLEC2-300を通じ、お客様のプリントビジネスのさらなる拡大・発展に貢献してまいります。



## Laser Engraver LV-290 / LV-180

発売日 2019年9月2日より、各地域で順次販売を開始

LVシリーズは、CO<sub>2</sub>レーザーを採用した非接触式の加工機です。プラスチックや木材、革、紙、コルクなどの幅広い材料へ美しく高精細な切り抜きや彫刻を施すことができます。初心者の方でも安心して高品質な加工が行える「簡単な操作性」と「安全設計」が特長です。特殊印刷が行える当社UVフラットベッドプリンター「VersaUV (バーサキュービ)LEF2シリーズ」と組み合わせることで、それぞれの製品だけでは実現できないユニークで付加価値の高いアイテムの製作を可能にします。新しいソリューションにより、お客様のプリントビジネスの可能性をさらに大きく広がります。



LV-180

LV-290



## LD-300

発表日 2019年10月23日

熱源に半導体レーザー光を使用することで、従来の手法では困難であったプラスチック製品への箔転写を可能にした、世界初の半導体レーザー箔転写機の新モデル。既存機種の特長である初めてでもすぐに使える「簡単な操作性」と「安全設計」を継承しながら、ユーザーからの意見を取り入れて開発されたLD-300は、新たに紙、本革(なめし革)、合成皮革などの素材への箔転写を可能にしました。さらに、転写可能エリアを大幅に拡大し、最大A4サイズ、高さ20cmまでの立体物に対応。箔を使用せず、レーザーを照射することで、焼印のような風合いを施すことも可能で、より多様で付加価値の高いパーソナライズビジネスを提案します。



## 株主還元

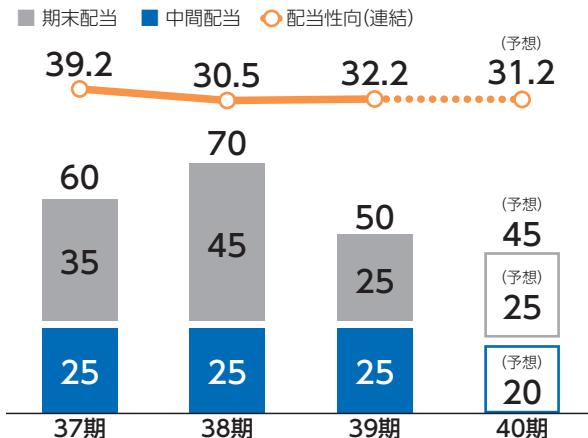
## 配当方針

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を最優先と考え、業績に応じた利益還元を基本とし、連結利益に対する配当性向30%を念頭に今後の事業展開を総合的に勘案の上、決定したいと考えております。当期の配当は、期末の配当を25円、通期では前期から20円減配の50円とし、配当の支払いを2020年3月23日より開始いたします。なお、当期純利益に対する配当性向は32.2%です。

次期の配当につきましては、前述の利益還元の基本方針のもと、将来の成長や事業の加速に向けた投資なども勘案し、中間20円、期末25円、年間では5円減配の45円、配当性向31.2%を予定しております。

## 1株当たり配当金／配当性向(連結)

(単位：円／%)



## 株主優待のお知らせ

株主の皆さまからの日ごろのご支援に感謝するとともに、当社への理解を一層深めていただくことを目的に、株主優待制度を設けております。

2019年12月31日現在の1単元(100株)以上所有の株主さまを対象に、3月12日に株主優待カタログ(3,000円相当)を発送しております。株主優待カタログに記載の有効期限をご確認いただき、お早目にお申込みください。

株主優待に関する  
お問い合わせ先

フリーダイヤル  0120-528-3366  
営業時間 9:00~17:00 土・日・祝を除く



## ■ 会社概要

商号	ローランド ディー.ジー.株式会社
設立	1981年5月1日
資本金	3,668,700,000円
主な事業内容	コンピュータ周辺機器の製造販売
従業員数	1,233人(連結)

## ■ 役員一覧 (2020年3月19日現在)

取締役会長	藤岡秀則
取締役社長 <sup>※1</sup>	田部耕平
取締役	橋本浩一
取締役	上井敏治
取締役	エリー・キースメーカース
社外取締役 <sup>※2</sup>	廣瀬卓生
社外取締役 <sup>※2</sup>	細窪政子
社外取締役 <sup>※2</sup>	岡田直子
社外取締役	ブライアン・K・ヘイウッド
常勤監査役	鈴木正康
常勤監査役	長野直樹
社外監査役 <sup>※2</sup>	松田茂樹
社外監査役 <sup>※2</sup>	本田光宏

※1 代表取締役です。  
 ※2 (株)東京証券取引所が定める独立役員です。

## ■ 会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

## ■ 事業所

本社	浜松市北区新都田一丁目6番4号
都田事業所	浜松市北区新都田一丁目1番3号
営業所	東京、名古屋、大阪、福岡
サポートセンター	札幌、仙台、広島

## ■ 連結子会社

Roland DGA Corporation (アメリカ)  
 Roland DG Benelux N.V. (ベルギー)  
 Roland DG (U.K.) Ltd. (イギリス)  
 Roland Digital Group Iberia, S.L. (スペイン)  
 Roland DG Mid Europe S.r.l. (イタリア)  
 Roland DG North Europe A/S (デンマーク)  
 Roland DG Australia Pty. Ltd. (オーストラリア)  
 Roland DG (China) Corporation (中国)  
 Roland DG Korea Inc. (韓国)  
 Roland DG Brasil Ltd. (ブラジル)  
 Roland DG EMEA, S.L. (スペイン)  
 Roland Digital Group (Thailand) Ltd. (タイ)  
 Roland DG Deutschland GmbH (ドイツ)  
 Roland DG Europe Holdings B.V. (オランダ)  
 Roland DG RUS LLC (ロシア)  
 DGSHAPE株式会社 (日本)  
 Roland DG France SAS (フランス)

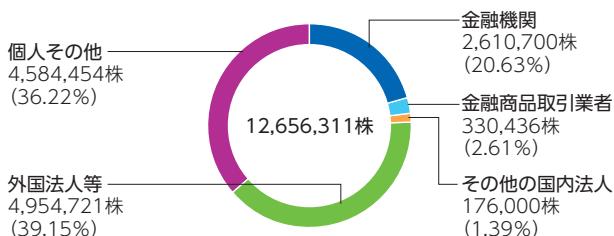
## ■ 株式の状況

発行可能株式総数	71,200,000株
発行済株式の総数	12,656,311株
株主数	22,509人

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	897,100株	7.09%
TAIYO HANEI FUND, L.P.	891,700株	7.05%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	852,300株	6.73%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	554,800株	4.38%
TAIYO FUND, L.P.	439,300株	3.47%
富岡昌弘	326,900株	2.58%
ローランド ディー.ジー.社員持株会	282,126株	2.23%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	220,100株	1.74%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	218,700株	1.73%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	194,600株	1.54%

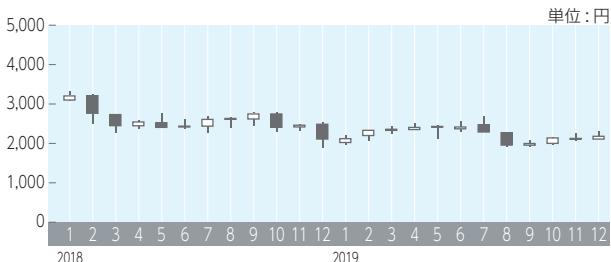
※持株比率は発行済株式総数から自己株式数 257 株を除いた数に基づき、算出しております。  
 ※持株比率の計算上、役員向け株式給付信託及び従業員向けインセンティブプラン「株式給付 ESOP」の信託財産として、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が所有している当社株式 167,300 株を含めて計算しております。

## ■ 所有数別状況



※自己名義株式257株は「個人その他」、証券保管振替機構名義株式8,500株は「その他の国内法人」に含まれています。  
 ※記載比率は、小数点第2位未満を四捨五入して表示しています。

## ■ 株価の推移



## 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日
定時株主総会開催時期	3月中
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 12月31日 期末配当 12月31日 中間配当 6月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
公告方法	当社の公告は電子公告とし、インターネットホームページに掲載します。 www.rolanddg.com/ja/investors/ ※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) [受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)] ホームページ www.tr.mufg.jp/daikou/
株主優待	毎年12月31日現在の1単元(100株)以上所有の株主さまに、年1回当社が選んだ世界各国の名産品(3,000円相当)を掲載したオリジナルカタログの中から一品を選択していただくものです。
本誌に関する お問い合わせ先	広報IRユニット TEL 053-484-1400
株式・株主優待に 関するお問い合わせ先	広報IRユニット TEL 053-424-6058

### (ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## IRサイトのご案内

当社 IR サイトがホームページランキング調査で入賞しました。

今後もコンテンツや機能を拡充し、積極的に情報開示を行ってまいります。



### 最新IRイベント

直近の決算発表日や個人投資家向けのIRイベントへの出展など、IRに関する最新情報をお知らせしています。

### 個人投資家の皆様へ

「事業内容」や「業績」などの基本情報のほか、「当社の強み」や「当社製品の活用事例」などをわかりやすく紹介しています。

### IRメール配信

メールアドレスをご登録いただいた方には、ニュースレターや決算情報などの最新情報をメールにてお知らせしています。

[www.rolanddg.com/ja/investors/](http://www.rolanddg.com/ja/investors/)

ローランド ディー.ジー. IR

検索



### マルチデバイスへの対応

当社の IR 情報をスマートフォンやタブレットからも閲覧いただくことができます。上記 URL に直接アクセスしてご利用いただけます。

